

(記入例)

【組織図】

①法人経営など

経営者	役職名	氏名
-----	-----	----

農場責任者	役職名	氏名
-------	-----	----

農薬管理責任者	氏名
肥料管理責任者	氏名
労働安全責任者	氏名

②個人経営（役割分担）

続柄	氏名	役割
父	氏名	代表・農場責任者・労働安全責任者
母	氏名	収穫担当・出荷調整担当
長男	氏名	農薬管理責任者・散布責任者
長男嫁	氏名	収穫担当・出荷調整担当
次男	氏名	労務管理担当

(記入例)

【経営方針】

〇〇農場 経営方針

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

代表取締役社長 〇〇 〇〇

サ様式5

基準書No. : 青2.2・穀2.2・茶2.2

(記入例)

【生産計画書】

農場名	○◇△Farm
-----	---------

● 総面積 a

No.	作付ほ場	作付品目	反収 (目標反収) [kg, t /10a]	収穫時期 [月~ 月]	面積 [a]		前期実績 (数量)	今期実績 (数量)
					施設	露地		
1	A-1 ハウス	ミニトマト	0,000kg	〇〇月~〇〇月	10.00 a			
2	A-2 ハウス	ミニトマト	0,000kg	〇〇月~〇〇月	10.00 a			
3	B-1	人参	0,000kg	〇〇月~〇〇月		5.00 a		
4	B-2	ピーマン	0,000kg	〇〇月~〇〇月		5.00 a		
5								
6								
7								
8								
9								
10								
計					20.00 a	10.00 a		

* この他に栽培暦等、播種・作付等の作業や発芽、開花等の生育ステージが分かるものを添付

* 別途実績のわかる書類があれば代用できる。

(記入例)

【農業生産におけるリスク評価と対策】

農場名		実施日	
品 目	ミニトマト	実施者	

危険性 A	3(重)…死亡につながる疾病・事故、法令違反または商品回収 2(中)…入院等が必要な疾病・事故、商品苦情(影響大) 1(軽)…応急手当ですむ事故、商品苦情(局所的)	頻 度 B	3(高)…過去に自分の農場で発生した 2(中)…産地または業界で発生した 1(低)…発生する可能性が考えられる
危険性 C	危険性×頻度＝危険性で高低を評価 上記計算で4点以上…高 危険性・頻度が3点…高 それ以外 …低		

工程	使用器具	想定されるリスク	分類	リスク評価			対策	基準書	備考
				A	B	C			
ほ場		未熟堆肥との接触による作物汚染	食品	1	2	低	堆肥を購入する場合は製造工程を確認、完熟した堆肥を購入	6.19	
ほ場		汚染水の流入による作物汚染	食品	1	1	低	近隣の状況を確認して圃場選定	5.3	
ほ場		ほ場に廃棄物が散乱していることによる作物汚染	食品	1	1	低	農業の空き容器や肥料袋をハウス内に放置しない	5.3	
ほ場		汚染された培養液による作物汚染	食品	1	1	低	培養液の定期的な交換、機器の清掃	5.7	※水耕栽培の場合
ほ場		ハウスに持ち込んだベットの糞尿による作物の汚染	食品	2	1	低	ハウスの中にベットを入れない	5.23	
ほ場		ハウスのビニール貼り替え時の転落によるケガ	労働	3	2	高	作業員の教育訓練の実施 ヘルメットや耐滑性のある靴の着用 雨天強風時に作業を行わない	4.7、4.8	
ほ場	トラクター	トラクターの転倒による死亡事故の発生	労働	3	2	高	ハウス内の耕耘後は、必ず安全バーを付けて走行する。	5.16	
ほ場		野生動物等によるほ場やその周辺を荒らされることによる環境被害	環境	1	1	低	ほ場回りの除草、食物残渣の整理、ビニルハウスが破れてないか定期的な点検の実施	5.23	
栽培	農薬散布機	不適切な農薬使用による残留農薬の発生(登録外使用、基準違反等(濃度、回数等))	食品	3	1	高	ラベルの確認、正確な計量、使用記録の実施	6.7	リスクの例：トマトで使用可能だが、ミニトマトでは使用不可の農薬を誤って散布
栽培	農薬散布機	ドリフト被害による残留農薬の発生	食品	3	2	高	ドリフト危険性の確認、周辺農家とのコミュニケーション	6.2	
栽培	農薬散布機	灌水や薬剤散布に使用する水の汚染による作物への有害微生物付着	食品	2	1	低	水質検査の実施。使用前の水の濁りや臭いの確認。	5.6	
栽培	農薬散布機	周辺の民家やほ場へのドリフト加害	環境	2	1	低	散布時の天候確認・低減ノズル使用	5.22	
栽培	農薬散布機	同系統の農薬連用による薬剤抵抗性の発生	環境	1	2	低	異なる系統の農薬のローテーション散布、生物農薬や天敵の活用	6.5、6.7	
栽培・収穫		熱中症による体調の悪化	労働	3	2	高	夏場は朝夕の涼しい時間帯で作業する こまめな水分・塩分補給の実施		
収穫		作業由来の有害微生物による収穫物の汚染	食品	3	1	高	農場ルールに対応した対策の実施	5.13、5.15	農場ルールを参照
収穫	農作業機具	収穫容器の汚れによる収穫物汚染	食品	3	1	高	容器の定期的な洗浄・消毒の実施 収穫以外に使用しない	5.13、5.15	
収穫	農作業機具	収穫容器の破損による収穫物への異物混入	食品	3	1	高	容器の定期的な洗浄・消毒とその記録、容器を直接地面に置かない	5.13、5.15	
運搬	軽トラック	荷台の汚れによる汚染や異物の付着	食品	2	1	低	荷台の洗浄、清潔なシートを荷台に敷く	5.15	
運搬	軽トラック	過積みによる収穫容器の転倒	食品	1	1	低	コンテナを重ねる際は2段までにする		
運搬	軽トラック	落ち葉や虫など外部からの異物混入	食品	2	1	低	ネットやビニール等で収穫物が入っているコンテナを覆う。	5.15	
選別		アレルギーの要因となる食べかす等の収穫物への混入	食品	3	1	高	選別台での飲食後の後片付けや衣服に付着した食べかすの払い落としの徹底	5.10	
選別		作業由来の異物混入や微生物による収穫物の汚染	食品	3	1	高	農場ルールに対応した対策の実施	5.1	農場ルールを参照
保管		屋外やハウス内での収穫物放置による腐敗	食品	2	1	低	風通しの良い屋根付きの場所で一時保管	5.11	
保管		保管場所への異物混入	食品	2	1	低	ネットやビニール等で収穫物が入っているコンテナを覆う。	5.9 5.11	
資材保管	農作業機具	刃を剥き出しで保管している刈り払い機が落下し怪我	労働	1	2	低	カバーをつけて保管	5.3	

※各農場にあわせてアレンジしてください。

(記入例)

MIYAZAKI-GAP 外部委託に関する同意書

〇〇〇農園株式会社（以下、甲という）と、△△△運輸株式会社（以下、乙という）とは、次の通りMIYAZAKI-GAPに基づく業務委託について同意書を締結する。

第1条（本契約の目的）

甲は、MIYAZAKI-GAPに基づき、食品安全・地球環境等に配慮した農業経営を実施する。その中において、甲が外部委託する業務についても、MIYAZAKI-GAPに基づき管理された状態であることが必要となるため、本同意書を締結する。

第2条（外部委託する業務）

甲が乙に外部委託する業務は、以下とする。

- 1) 甲での農産物の積み込み作業
- 2) 甲から甲の指定場所までの農産物の運送及び引渡し

第3条（指導内容の遵守）

甲は、乙が遵守すべき事項を別紙「MIYAZAKI-GAP 外部委託先へのお願い」に定める。乙は、これを遵守しなければならない。

第4条（改善要求及び制裁措置）

甲は、業務中に乙が第3条を履行できないことを発見した場合、または、第4条に定める点検・審査で不適合を発見した場合、乙に改善を求めることができる。乙が改善要求に従わない場合、甲は乙に対して制裁措置（取引の一時停止・取引停止）をとることができる。

第5条（協議）

本同意書の変更及び本同意書に定めがない事項については、甲乙協議の上、解決にあたる。本同意書締結の証として、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各1通を保有する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

甲 組織名：〇〇〇農園株式会社
住 所：〇〇県*****
代表者：代表取締役〇〇〇〇
連絡先：電話*****

乙 組織名：△△△運輸株式会社
住 所：△△県*****
代表者：代表取締役社長△△△△
連絡先：電話*****

(記入例)

△△運輸株式会社 殿

yyyy.mm.dd

〇〇農園株式会社

代表取締役〇〇〇〇

MIYAZAKI-GAP 外部委託先へのお願い

「MIYAZAKI-GAP 外部委託同意書」に基づき、以下の点の遵守をお願いいたします。

1. 輸送車庫内の食品衛生管理

- (1) 庫内は定期的に清掃してゴミ等が農産物に付着しないように清潔にしてください。
- (2) 庫内の床は滑らかな状態とし、農産物を傷つける突起物等がないようにしてください。
- (3) 庫内は、農産物が水濡れしないように乾燥した状態として下さい。
- (4) 庫内に、薬剤や油類等、食品安全に影響するものを混載しないで下さい。

2. 作業者の衛生管理

- (1) 選果場内の出荷場は、外履きで作業されても構いませんが、入口にあるマットで靴裏をブラッシングしてから入室して下さい。
- (2) 服、ズボン、帽子、手袋等は衛生的なものとし、ポケット等からの異物混入がないようにして下さい。
- (3) トイレを使用する際は、手洗い・靴の履換え等、表示されたルールに従って下さい。

3. 積み込み・積み下ろし・輸送時の注意点

- (1) 輸送車の不要なアイドリングはストップして下さい。
- (2) フォークリフト使用時には、タイヤの泥やゴミを除去してから使用して下さい。
- (3) 損傷の激しいパレット、及び木製パレットは使用しないで下さい。
- (4) 発生したゴミはゴミ箱に処理して下さい。
- (5) 荷崩れしない積み方をして下さい。
- (6) 雨天の際の、雨漏り、雨の吹き込みによる農産物の水濡れが無いようにして下さい。
- (7) 積み込みが終了したら、選果場の扉を閉めていって下さい。

4. 農産物の卸先での管理

- (1) 卸先の指示に従って引渡して下さい。
- (2) ロット、数量等の納品間違いがないようにして下さい。

5. 農産物を損傷させてしまった場合の処置

納品前に、当農園に必ず連絡を入れて指示を仰いでください。

6. 業務2次委託する場合の管理

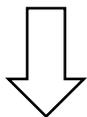
貴社が他の運送会社に2次委託する場合も、上記1～5が遵守できるように指導の徹底をお願いします。

以上

(記入例)

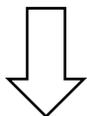
商品の苦情・異常対応手順書

◆苦情の受付・異常の発見（農場内全員）



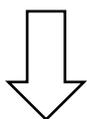
連絡者の氏名、苦情・異常の内容、外部の場合には受付日時・連絡先などを記録

◆農場責任者への連絡（受付対応者・発見者）



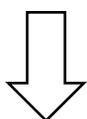
農場責任者への報告、影響のある取引先、関係機関(保健所・農林事務所、農協等)への連絡、異常のある商品への処置、代替品の手配など

◆原因の追究（各責任者）



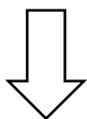
関係者と一緒に発生原因を追究する

◆是正処置（各責任者）



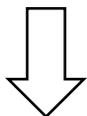
関係者と一緒に発生原因の除去および再発防止の対策を立てる

◆周知徹底（各責任者）



是正処理を農場内で働く作業員全員に周知し、ルールの徹底を図る

◆記録（各責任者）



上記の一連の対応結果を『商品の苦情・異常対応記録』へ記載し、農場責任者、経営者に報告する 農場責任者・経営者は内容を確認して承認する

◆経過観察（各責任者）

是正処置の結果や対応手順が適切かを確認する

作成日 : ○○○○年○○月○○日

(記入例)

商品の苦情・異常・事故・ルール違反等の対応記録

作成日 : 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

該当するものに✓を入れる <input checked="" type="checkbox"/> 苦情 <input type="checkbox"/> ルール違反 <input type="checkbox"/> 異常 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/>		確認者 経営者 農場責任者	確認日 〇〇/〇〇 〇〇/〇〇
受付日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日		〇〇時〇〇分
発生場所	〇〇〇〇スーパー		
情報提供者	〇〇〇〇スーパー 〇〇部 〇〇 〇〇氏		
情報提供者連絡先	0000-000-000		
対象商品	〇〇〇〇		
出荷日(納品日)	令和〇〇年〇〇月〇〇日		
識別番号(ロット番号)			
苦情・異常・ルール違反の内容			
応急対応(報告・相談した関係機関名も記載)			
発生原因			
是正措置			
経過観察(要 ・ 不要)			

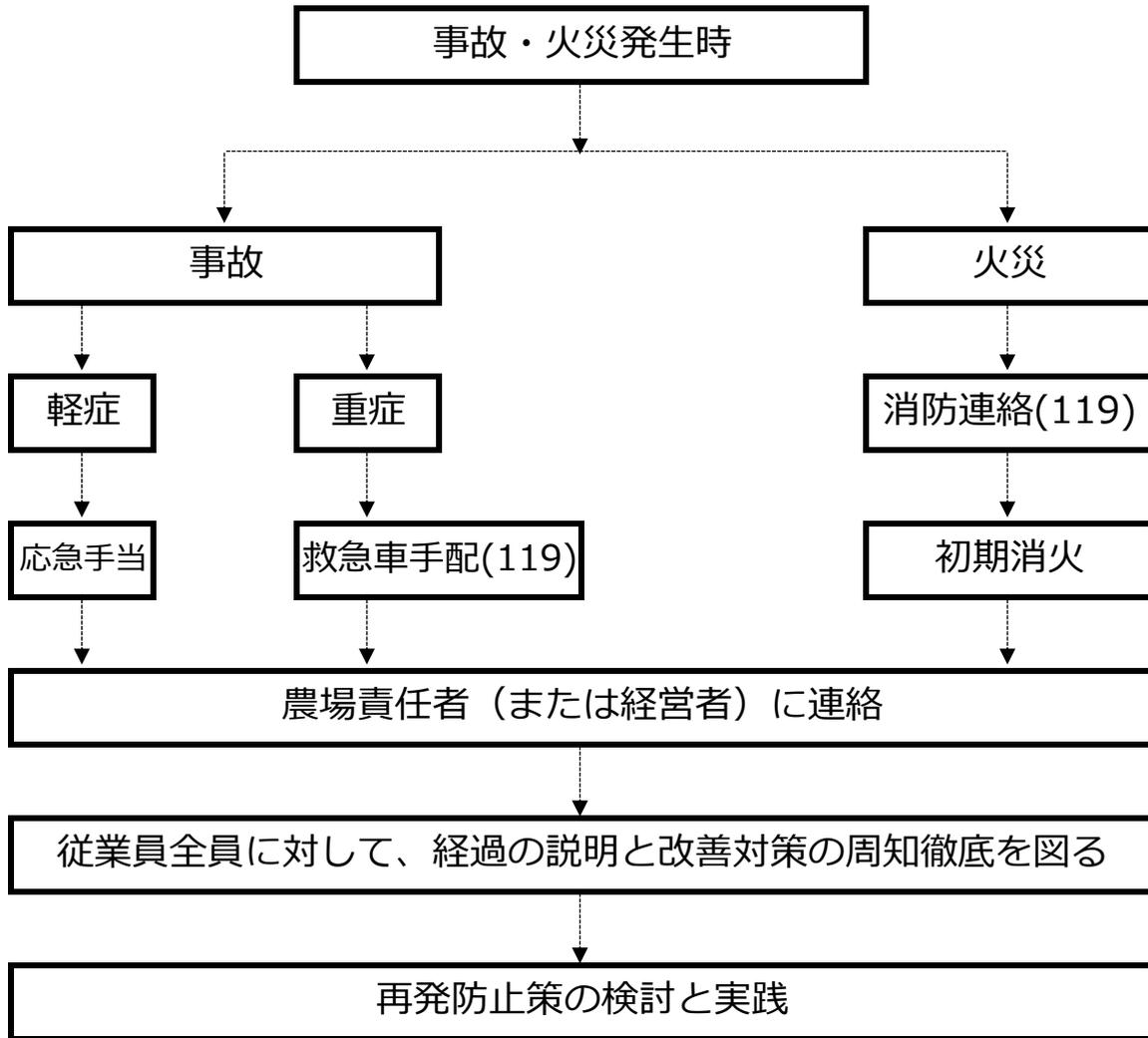
家族間労働環境等に対する意見交換記録

実施日時	
出席者	
協議内容	役割分担

	休日・休憩

	給与

事故・火災発生時の対応手順



緊急連絡先

経営者：	管轄振興局：
農場責任者：	管轄農協：
農薬110番：	電気会社：
近隣警察署：	水道会社：
近隣消防署：	ガス会社：
近隣病院：	

設備・機械・運搬車両リスト

No.	名称	製造メーカー	燃料の種類	備考
1	トラクター 1	◆◆◆農機	軽油	2024/4/1新規購入
2	にんじん収穫機	◆◆◆農機	軽油	
3	フォークリフト 1	◆◆◆農機	軽油	
4	刈払機 1	◆◆◆農機	混合油	
5	刈払機 1	◆◆◆農機	混合油	
6	農薬散布機 1	◆◆◆農機	混合油	
7	農薬散布機 2	◆◆◆農機	混合油	
8	軽トラック 1	◆◆自動車	ガソリン	
9	選別機	◆◆◆設備	電気	
10	貯水槽	◆◆◆設備	電気	
11	浄化槽	◆◆◆設備	電気	
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

※使用している設備・機械・運搬車両を記載

※一連No.で管理する。

【農薬使用計画】

〇〇農場 作物名 : 〇〇

作成日 年 月 日

殺 虫 剤	散布時期	病害虫名	薬剤名	成分名	希釈倍数	使用量	使用方法	使用時期	回数	総使用回数

※展着剤についても記載

殺 菌 剤	散布時期	病害虫名	薬剤名	成分名	希釈倍数	使用量	使用方法	使用時期	回数	総使用回数

※展着剤についても記載

除 草 剤	散布時期	雑草名	薬剤名	成分名	希釈倍数	使用量	使用方法	使用時期	回数	総使用回数

※栽培暦で代用可

サ様式16

基準書No. : 青6.20・穀6.21・茶6.19

【肥料利用計画】

農場名 : ○○農 作物名 : ○○

圃場番号 : 1

施用時期	肥料名	成分 (%)					内容量 (kg)	10aあたり						
		N	P	K	Mg	Ca		袋数	施肥量	N	P	K	Mg	Ca
(例) ○月中旬	○○○	8	5	3	5	10	20	1	20	1.6	1	0.6	1	2
									0	0	0	0	0	0
									0	0	0	0	0	0
									0	0	0	0	0	0
									0	0	0	0	0	0
									0	0	0	0	0	0
									0	0	0	0	0	0
	合計	8	5	3	5	10				1.6	1	0.6	1	2

※栽培暦で代用可

〇〇農場ルール（記入例）

1 従事者の衛生管理

- 農場内では、清潔な衣服で作業にあたりましょう。
- 感染症の疑いの従事者は、農産物に直接触れる作業はしないようにしましょう。
- 作業前とトイレの後は、手洗いを徹底しましょう。
- ほ場でも清潔な水が使えるように準備しましょう。
- 手袋は、定期的に洗浄・交換して清潔な状態で使用しましょう。
- 農薬散布等で使用した防護服のまま収穫・調整作業等を行わないこと。
- 作業中は、アクセサリーなどの小物は身に付けないようにしましょう。
- 飲食・喫煙をしながらの作業は行わない。（飲食・喫煙は所定の場所）

2 器具・用具等の取扱い及び衛生管理

- 農薬散布機使用前は残液が残っていないか点検し、残っていた場合には決められた場所で洗浄しましょう。
- 収穫で使用した用具は、清掃・消毒して決められた清潔な場所に保管しましょう。

3 収穫作業

- 収穫器具の操作は、適正な作業員の選定、作業員の教育訓練を実施しましょう。
- 収穫器具からの作物汚染を避けるため、使用後の洗浄・消毒及び適切な保管、使用前の点検を実施しましょう。

4 運搬

- 収穫後の農産物は、屋外やハウス内に放置せず、すぐに適切な場所へ運びましょう。
- 収穫後の農産物運搬は、日光・異物混入を避けるため被覆対策をしましょう。
- 運搬車は、定期的に洗浄し清潔な状態で使用しましょう。

5 農産物取扱施設

- 週1回は必ず清掃、保守管理点検を行う。
- 農産物取扱施設は、動物や虫が入らないように対策しましょう。
- 農産物保管庫は、農産物が傷まないように温度・湿度を適切に保ちましょう。

6 訪問者・業者

- 農場の訪問者・業者等にも、同様の衛生管理を求めましょう。